

(最 終) 契 約 変 更 の 内 容

契 約 変 更 年 月 日	令 和 6 年 10 月 8 日																												
契 約 業 者 名	宮川建設株式会社																												
契 約 業 者 の 住 所	福岡市中央区那の津3-15-3																												
工 事 の 名 称	令和6年度博多港（中央航路地区）航路（-12m）（改良） 浚渫工事 （第2次）																												
工 事 場 所	福岡市中央区那の津5丁目地先																												
工 事 種 別	港湾等しゅんせつ工事																												
工 事 概 要 （変更した内容について記述する）	<table><thead><tr><th>工 種 名 称</th><th>規格・形状寸法</th><th>単位</th><th>数量</th><th>適 用</th></tr></thead><tbody><tr><td>航路(-12m)(改良) 共通工 灯浮標管理</td><td>M-250C型 M-380A型 10-P型</td><td>基 基 基</td><td></td><td rowspan="2">} 原契約のとおり</td></tr><tr><td>汚濁防止膜管理</td><td>H=2.0m</td><td>m</td><td></td></tr><tr><td>浚渫工 浚渫</td><td>設計水深 -12.0m 法面勾配 1:3.0</td><td>m2</td><td>18,973</td><td>6,936m3 (NET数量)</td></tr><tr><td>土捨工 土運船運搬</td><td>愛宕浜沖</td><td>式</td><td></td><td rowspan="2">} 原契約のとおり</td></tr><tr><td>土砂投入</td><td></td><td>式</td><td></td></tr></tbody></table>	工 種 名 称	規格・形状寸法	単位	数量	適 用	航路(-12m)(改良) 共通工 灯浮標管理	M-250C型 M-380A型 10-P型	基 基 基		} 原契約のとおり	汚濁防止膜管理	H=2.0m	m		浚渫工 浚渫	設計水深 -12.0m 法面勾配 1:3.0	m2	18,973	6,936m3 (NET数量)	土捨工 土運船運搬	愛宕浜沖	式		} 原契約のとおり	土砂投入		式	
工 種 名 称	規格・形状寸法	単位	数量	適 用																									
航路(-12m)(改良) 共通工 灯浮標管理	M-250C型 M-380A型 10-P型	基 基 基		} 原契約のとおり																									
汚濁防止膜管理	H=2.0m	m																											
浚渫工 浚渫	設計水深 -12.0m 法面勾配 1:3.0	m2	18,973	6,936m3 (NET数量)																									
土捨工 土運船運搬	愛宕浜沖	式		} 原契約のとおり																									
土砂投入		式																											
工 期 （ 自 ）	令 和 6 年 4 月 25 日																												
工 期 （ 至 ）	令 和 6 年 10 月 31 日																												
変更前の契約金額	161,892,926 円（税込み）																												
変 更 金 額	8,360,000 円（税込み）																												
変更後の契約金額	170,252,926 円（税込み）																												
変 更 理 由	別紙のとおり																												

契 約 変 更 理 由 書

本工事は、博多港（中央航路地区）航路（-12m）（改良）の共通工、浚渫工及び土捨工を施工するものであり、令和 6 年 4 月 25 日付で宮川建設株式会社と契約締結し、鋭意実施中である。

今般、下記の理由により契約内容の一部を変更するものである。

①施工実態調査・諸経費動向調査費について

本工事が施工実態調査・諸経費動向調査費の対象となったため、調査費用を計上した。

②ICT 活用について

受注者より ICT 活用工事（施工者希望型）について協議があり、マルチビーム測量を追加することとした。

③建設現場の遠隔臨場について

受注者より建設現場の遠隔臨場に関して協議があり、基準を満たしている事を確認したため費用を計上することとした。

④浚渫範囲の変更について

浚渫範囲の変更について、特記仕様書に基づき受注者と協議し承諾を得られたため変更した。

⑤浚渫土量の変更について

受注者より ICT 活用（マルチビーム）による起工測量を実施した結果、浚渫土量について施工条件確認請求があり、確認したところ相違が認められたため数量を変更することとした。

⑥快適トイレの設置について

受注者より快適トイレの設置について協議があり、所定の規格を満たしていることを確認したため費用を計上することとした。

(第1回)、最終) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和6年7月10日
契約業者名	宮川建設株式会社
契約業者の住所	福岡市中央区那の津3-15-3
工事の名称	令和6年度博多港（中央航路地区）航路（-12m）（改良）浚渫工事 （第2次）
工事場所	福岡市中央区那の津5丁目地先
工事種別	港湾等しゅんせつ工事
工事概要 （変更した内容について記述する）	原契約のとおり
工期（自）	令和6年4月25日
工期（至）	令和6年10月31日
変更前の契約金額	159,797,000 円（税込み）
変更金額	2,095,926 円（税込み）
変更後の契約金額	161,892,926 円（税込み）
変更理由	積算基準一部改定による変更